

令和4年度大阪府北河内保健医療協議会 議事概要

日 時 : 令和5年2月8日(水)午後2時から4時

開催場所 : 大阪府守口保健所 講堂

出席委員 : 29 名

(委員定数 40 名、定足数 21 名であるため有効に成立)

宮本委員、東坂委員、渡邊委員、香川委員、博多委員、西川委員、浅田委員、小葉委員、北川委員、寺田委員、磯和委員、新井委員、上羽委員、寒川委員、明石委員、山中委員、岩本委員、松田委員、林委員、生野委員、山口委員、田島委員、藤中委員、池邨委員、鋤方委員、小谷委員、羽尻委員、河合委員、三上委員

■会長・副会長選出

会長に守口市医師会の博多委員、副会長に枚方市歯科医師会北川委員、寝屋川市薬剤師会の寒川委員が選出された。

■議題1 令和4年度「地域医療構想」の取組と進捗状況

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課計画推進グループから説明。

【資料1】 令和4年度「地域医療構想」の取組と進捗状況

【資料7】 二次医療圏における各医療機関の診療実態

【参考資料1】 過剰な病床の状況

【参考資料2】 医療法上の過剰な病床の状況

【参考資料3】 地域医療構想に関する各種データのHP公表について

【参考資料6】 医師の働き方改革について

(質問)

- コロナ禍前と後を比較してコロナ禍の影響は、資料1で、どこに示されているのか。コロナの影響を受けて、例えば取組みや進捗状況に変化があったか、見直しの検討や方針の変化等、3年間の経緯を説明いただきたい。

(大阪府の回答)

- 地域医療構想の推計と、実際入院実績を比較したグラフ(資料1スライド 28)で、2019 年度以降に入院実績については若干減少傾向になっていることが分かる。
- DPCデータを用いて疾患部位別の受療動向を整理したもの(スライド 26、27)を見ても、令和元年と比較すると、特にコロナ禍の影響が大きい令和2年度では、受診控え等もあったのか、診療実績が減少傾向であることがわかる。
- 地域医療構想の推計自体は、過去のデータに基づいており、コロナ禍でどのような体制が必要かを踏まえて改めて整理が必要と考えている。この推計は国が行うので、大阪独自に変更できないが、コロナ禍の診療実績や地域の課題等も国に伝え、必要量の推計の見直しについても国に働きかけをしたいと考えている。
- (資料1スライド 48)コロナの影響がなければ、基本的には回復期機能の病床の増加が病床機能分化の傾向として見られるはずであったが、コロナの影響により、府域全体で見ても、高度急性期と急性期の病床が大幅に増加している。この増加は、コロナ対応で、人員配置を病棟で変更することにより、病床機能が本来の機能から変更しているがコロナ対応後、元の機能に戻すという病院が多く、機能転換全体を見たときの結果として表れているのではないかと考えている。府でも、一時的に病床機能をコロナ禍により変更し、その後元の機能に戻すことは、問題ないものと理解しているが、病床機能転換なので、地域でも確認をいただきたい。
- 回復期機能への増床は、コロナ禍でもリハビリ病床や地域包括ケア病床が増えており、コロナ禍前と、あまり変わってないと理解している。

(質問)

- (スライド 44)約 100 病院が新興・再興感染症の対応について検討していると回答し、特に民間病院が非常に多いが、病院の詳細な内容について伺いたい。

(大阪府の回答)

- 病院プランの中で、2025 年に向けて新興・再興感染症の対応を検討している医療機関数をまとめたもの(スライド 44)。具体的に、府域全体だと民間の 56 病院が検討している状況で、具体的な医療機関名は、資料4の3ページ、2025 年に向けて検討している診療機能の欄の、新興・再興感染症を検討している病院の項目を参照してほしい。(北河内では、市立ひらかた病院や関西医科大学附属病院 等)。

(質問)

- 新興・再興感染症に対応する病床を確保しようという動きがあるということか。また、長期的には協議会等で、これを抑制したいという議論がされるのか。

(大阪府の回答)

- 回答はあくまで病院が検討している状況で、病床確保等々の具体的な検討は、次年度以降に、改正感染症法に基づく協定として、各医療機関と個別に調整をしていくことになると考えている。病院の検討状況も理解しながら、病床転換の議論を進めていく必要があると考えているが、現時点ではこれをもって急性期病床の増加や減少を議論することは難しいと考えている。

(質問)

- 新興・再興感染症等の診療の項目はどのような質問をしたか。新型インフルエンザ特措法対応の、という頭文字をつけて、新興・再興感染症の患者の対応ができるかという聞き方か。

(大阪府の回答)

- 新興・再興感染症の対応への検討という、漠然とした質問で具体的内容までは示していない。

■議題2 基準病床数の見直しの検討

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課計画推進グループから説明。

【資料2】令和4年度基準病床数の見直しの検討について

<協議結果>

- ・ 来年度も引き続き、基準病床数の見直しを検討することとなった。

(意見等)

- なし

■議題3 外来機能報告の報告期限の延長について 等

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課計画推進グループから説明。

【参考資料7】厚労省 外来機能報告制度に関する説明会(R4年 12 月)資料

【参考資料8】令和3年度病床機能報告結果(二次医療圏別有床診療所の報告状況)

【参考資料8(別紙)】令和3年度病床機能報告結果(北河内二次医療圏有床診療所の報告状況)

(意見等)

- なし

■議題4 令和4年度北河内二次医療圏域「地域医療構想」の進捗状況

資料に基づき、大阪府守口保健所から説明。

【資料3】令和4年度北河内二次医療圏「地域医療構想」の進捗状況

(意見等)

- なし

■議題5 令和4年度北河内二次医療圏における各病院の今後の方向性

資料に基づき、大阪府守口保健所から説明。

(1)非稼働病床の状況

【資料8】非稼働病床の現況について

(2)重点支援区域の申請

【参考資料4】重点支援区域について

(3)病床機能再編支援事業について

【参考資料5】病床機能の再編支援について

(4)公立病院経営機能強化プラン(市立ひらかた病院)

【資料4(別添)】市立ひらかた病院 経営強化プラン(第3次中期経営計画)

(5)令和4年度病院プラン

【資料4】令和4年度病院プラン医療機関別一覧(北河内二次医療圏)

【資料5】北河内圏域病院連絡会概要 病院連絡会結果(概要)

【資料7】二次医療圏における各医療機関の診療実態

【資料7(別添)】北河内二次医療圏における各医療機関の診療実態

医療・病床懇話会の意見概要

【資料6】地域医療構想にかかる医療・病床懇話会の意見(概要)

<協議結果>

- ・ 重点支援区域については特に意見がなく、申請を行わないこととなった。
- ・ 各病院の病院プランについて合意された

(意見等)

- 非稼働病床は、特に産婦人科関係の医院や病院が多いので、早く再開してほしい。
- 資料4は膨大なページ数であり、各病院の説明部分のみ別の資料にする等、わかりやすくしてほしい。

■議題6 地域医療連携推進法人内の病床融通(移転)の実施について

参考資料9に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課工事グループから説明ののち、資料13に基づき、地域医療連携推進法人北河内メディカルネットワーク事務局より説明。

【参考資料9】地域医療連携推進法人制度の概要

【資料13】地域医療連携推進法人内での病床融通(移転)の実施について

<協議結果>

- ・ 本圏域の協議の方向性に沿っており、融通する病床報告数は妥当である。

(意見等)

- 圏域の病床数設定そのものに課題があることがなぜ議論にならないのか。病床機能転換の柔軟性や現場の意見をあげて、府に伝えていくことが大切と考える。
- 関西医科大学附属病院は元々病床数が不足しているのではないかという意見を医療・病床懇話会でも出した(資料6の3)。病床を増やすことで、がん患者等々の流出は減少するが、病床だけの問題でもないのかもしれないので、今後、関西医科大学附属病院には、今以上に研鑽と人手の確保等々お願いしたい。
- 今後、スタッフ減少等で稼働病床が減ることで、関西記念病院の経営が圧迫されることがないように、北河内メディカルネットワークで必ずバックアップしてほしい。

(北河内メディカルネットワーク事務局の回答)

- 同じネットワークの病院同士であり、ぜひ支援する考え。本院としても、スタッフの増強や医師の獲得も全力を挙げて取り組んでいる。

(意見等)

- 今後、関西医科大学附属病院が感染拡大時に感染症の患者を引き受けてくれることになって、非常に感謝をしている。
- 関西医科大学附属病院だけでなく、このコロナ禍において、救命センターの病床がコロナで満床になってしまうという事態を懸念する状況であったが、守口生野記念病院、松下記念病院、関西医大総合医療センターがコロナ禍において多くの救急患者を受入れていただき、本当に助かった。この場をお借りしてお礼を言いたい。

■議題7 令和4年度在宅医療にかかる取組と今後のあり方について

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課在宅医療推進グループから説明。

【資料9】 令和4年度 在宅医療にかかる取組と今後のあり方

(意見等)

○ なし

■議題8 地域医療への協力に関する意向書の提出状況

資料の配布をもって、大阪府守口保健所の報告とする。

【資料10】 地域医療への協力に関する意向書提出状況(北河内二次医療圏 診療所新規開設者)

【資料11】 地域医療への協力に関する意向書提出状況(北河内二次医療圏 医療機器新規購入・更新者)

(意見等)

○ なし

■議題9 第7次医療計画における取組状況の評価について

資料の配布をもって、大阪府守口保健所の報告とする。

【資料12】 第7次大阪府医療計画PDCA進捗管理 北河内二次医療圏

(意見等)

○ なし

■議題10 地域保健医療推進懇話会の報告

資料の配布をもって、大阪府守口保健所の報告とする。

【資料14】 令和4年度北河内在宅医療懇話会 議事概要

【資料15】 令和4年度北河内地域救急メディカルコントロール協議会(北河内救急懇話会) 議事概要

【資料16】 令和4年度北河内精神医療懇話会 議事概要

【資料17】 令和4年度北河内薬事懇話会 議事概要

(意見等)

○ なし

■議題11 地域医療連携推進法人に係る定期報告

資料に基づき、弘道会ヘルスネットワーク及び北河内メディカルネットワークから説明。

【資料18-1】 弘道会ヘルスネットワーク事業報告

【資料18-2】 北河内メディカルネットワーク事業報告

(意見等)

○ なし

■議題12 令和4年度救急告示医療機関の認定について

資料に基づき、大阪府守口保健所より説明。

【資料19】 令和4年度救急告示医療機関一覧(北河内圏域)

(意見等)

○ なし

■議題13 傷病者の搬送及び受入れの実施基準

資料に基づき、大阪府守口保健所より説明。

【資料20】 傷病者の搬送及び受入れの実施基準(北河内圏域)

【資料 20(別紙)】「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」に基づく申出医療機関一覧
【資料 20(別紙2)】「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」に基づく申出医療機関一覧

(意見等)

○ なし

■議題 14 「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」の医療機関リストの更新手順

資料に基づき、大阪府守口保健所より説明。

【資料 21-1】「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」の医療機関リストの更新手順

【資料 21-2】「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」の医療機関の申出に関する流れ

<協議結果>

- ・ 「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」の医療機関リストの更新手順について承認。

(意見等)

○ なし